
天をかける

シヒロ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

天をかける

【Nコード】

N4569Y

【作者名】

シヒロ

【あらすじ】

ある日、幼なじみに命を救われた
ある、魔法、守護魔法によって
その事がきっかけで、ある少女
「望池早希」は守護魔法を使えるようになるため
魔法学校に入学する
そこでおきる、悲しくてつらい危険なストーリー

プロローグ

とある世界、それは魔法の世界

必ず誰もが魔法を使い、魔法とともに生きていく
使えないものは誰ひとりとしていない

赤ん坊でさえ、魔力をもち

大きくなるにつれて、使いこなしていく

それは、もちろん個人差がある

この世界に魔法は多くある

いろんな魔法がある

どれを使えるかで、強さや力も変わってくる

その力はもちろん、生まれたときから決まっている

そんな、魔法の中で特別な魔法がある

守護魔法

守護とともに戦う特殊な魔法である

その魔法を使うものは多くない

とても強く、危険な魔法でもある

しかし、すばらしい魔法だ。

そんな守護魔法

そのなかでももっと

天の守護と呼ばれるものは

この世界を救い、この世界を支配すると

言われている

そんな、魔法の世界で起こる不思議な話

設定

魔法学校「ファンタジアスクール」

この学校は子供7才から15才までの子が通う学校

中等部と初等部にわかれており、7才からか、13才から入学できる

授業は主に魔法についてだが、ほかのこともする

かなり厳しく、クラスが多くにわけられ

コースにわかれる

本気で魔法を使いたい子が行くこと

並に魔法が使いたい子が行くところ

など

寮せいで、原則も厳しい

途中でやめる生徒は少なくない

注：追加あり

主人公

のぞいけさき
望池早希

・素直で優しく明るい女の子
正義感が強く、守りたいと言う気持ち強い

・魔法はまったく使えず、学校一弱い
学力はかなりある

・魔法学校「ファンタジアスクール」に13才から入学する

主要人物

いかなんやへせ
違火原作也

・とにかく元気で活発
うるさいと言われ、お節介なところもある
口が少し、いやけっこう悪い

・魔法はかなり使える

・魔法学校「ファンタジアスクール」に7才から入学

・琴羽と幼なじみ

こはねとき
琴羽幹来

- ・真面目で優しく、しっかりしている
冷静であつくなることはない

- ・魔法はかなり使える

- ・魔法学校「ファンタジースクール」に7才から入学

- ・違火原とは幼なじみ

まがわゆすほ
真川柚穂

- ・おとなしくやさしい
強気なところかけっこうある

- ・学校一頭がいい

- ・魔法はそこそこできる

- ・魔法学校「ファンタジースクール」13才から入学

さぬまるな
茶沼月

・無口なときが多い
優しく、甘えん坊なところがある

・魔法は人並みに使える

・魔法学校「ファンタジアスクール」13才から入学

さやはいはるか
笹原春海香

・元気でおてんば、おっちょこちょいなところがある
天然で、やさしい

・魔法は人並みにできる

・魔法学校「ファンタジアスクール」に転校してくる

注：追加あり

登場人物

戸神秋也
とがみあきや

- ・正義感が強くやさしい

- ・彼は早希の幼なじみ

昔、何物かに村をおそわれ、早希が危険になり
守護魔法を使って助けるが、怪我し、今も入院している

- ・魔法学校「ファンタジアスクール」に7才から入学
今はずっと休んでいる

水口麻理奈
みずぐちまりな

- ・えらそつで生意気。意地悪

- ・早希と同じクラスで、希をいつもばかにしている
守護魔法を唯一この学校で使え、理事長の娘でもある

お嬢様口調

・魔法学校「ファンタジアスクール」に7才から入学

グルノ・アウルロンダ

・明るく、やさしいが……

・主に早希と仲がよくいつもそばにいる
クラスは違う

・魔法学校「ファンタジアスクール」に13才から入学

・少し謎のある少年

・

話が進むと書きます。

・

第一章1話「新しいスタート」(前書き)

突然おそわれた町、私が8才の時だった……

無力な私はなにもできることがなかった

ただの足手まとい

だから、彼が傷ついた

私を守って、傷ついた

第一章1話「新しいスタート」

私は「望池早希」今日からこの魔法学校「ファンタジアスクール」に入学します！

魔法を習う学校で、結構厳しいんだよね

でも、私には「守護魔法」という使いこなしたい魔法があるんだ！だからこそ頑張る！

あの時そう誓ったから！

・

ファンタジアスクール門前

生徒たちの声が響く

どこのクラスになったか、なにを習うのか、ワクワクして仕方がないそれほど、すごい学校でもある

教師「静かに！クラス表を見た人から。教室に行きなさい！」

教師のその声を聞くと、みんな歩きだす

早希「えっと、私のクラスは……C組か!!」

早希は、クラスを確認すると、すぐ教室に向かった。

C組教室

早希「みなさん！はじめましてW望池早希といいます！同じクラスですね！よろしく」

教室に入るなり、元気よく挨拶をする
だが、教室はさっきよりも静かになる

早希「……………」

あれっ、私変なこと言ったかな？
普通に言葉を言っただけなのに、注目され、なんかすごい顔で見られている

？「貴方が、学年一、魔法ができないって噂の望池さん？」

急に、声をかけられた。

てか、なんでももう噂が……確かに私は、まったく使えない
てか、光をだすこともできない

光をだす魔法なんて基本中の基本
4才くらい、いや3才くらいの子でもできる……

早希「えっと、うん……貴方は？」

またなんか視線が……

？「わたくしのこと知りませんの……!?!?」

早希「まったく」

？「仕方ありませんね。教えてさしあげますわ」

なんですかこの人

全然知らないんですけど、てか、見たことも聞いたこともない

？「わたくし、水口^{みずぐち}麻理奈^{まりな}といいますのww」

早希「へえゝよろしく麻理奈!!」

また静かになる……

麻理奈「何ですって！……無礼者！……！」

急に怒鳴る麻理奈

早希「!?」

麻理奈「わたくしを誰だと思っているの！……！」

早希「えっと……」

作成中

元気よく

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4569y/>

天をかける

2011年11月17日19時29分発行